

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 4 部門第 1 区分

【発行日】平成25年1月24日 (2013.1.24)

【公開番号】特開2012-241449(P2012-241449A)

【公開日】平成24年12月10日 (2012.12.10)

【年通号数】公開・登録公報2012-052

【出願番号】特願2011-113767(P2011-113767)

【国際特許分類】

E 0 2 B 7/44 (2006.01)

E 0 2 B 7/50 (2006.01)

E 0 6 B 5/00 (2006.01)

【 F I 】

E 0 2 B 7/44

E 0 2 B 7/50

E 0 6 B 5/00 Z

【手続補正書】

【提出日】平成24年10月25日 (2012.10.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 1】

開口部或いは出入口に設置され、水が流入する際、前記開口部或いは前記出入口を遮断すべく、前記流入する水の方に高さ方向の平面内で扉体の先端側が基端側を支点として起立揺動可能に構成した浮体式フラップゲートであって、

前記扉体の先端部にロープの一端を取付け、ロープの他端は、少なくとも定滑車を介してカウンタウエイトを取付け、起立又は倒伏途中における扉体の水平面に対する傾斜角が 10 度～80 度になった時に前記カウンタウエイトが最下点となるように定滑車を設置したことを特徴とする浮体式フラップゲート。